

通報装置の設定方法(WL21A・WL21A_RN・WL21AN)

2021年01月20日改版

WL21ANはWL21AN設定ソフトVer1.0.0でのみ設定が可能です。

WL21A/WL21A_RNはWL21設定ソフトVer1.4.6またはVer2.0.0での設定が可能です。

【WL21AN設定ソフトVer1.0.0の場合】

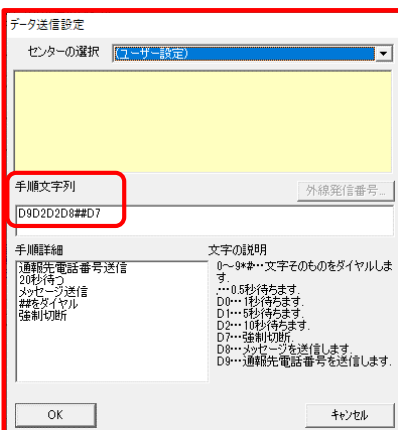
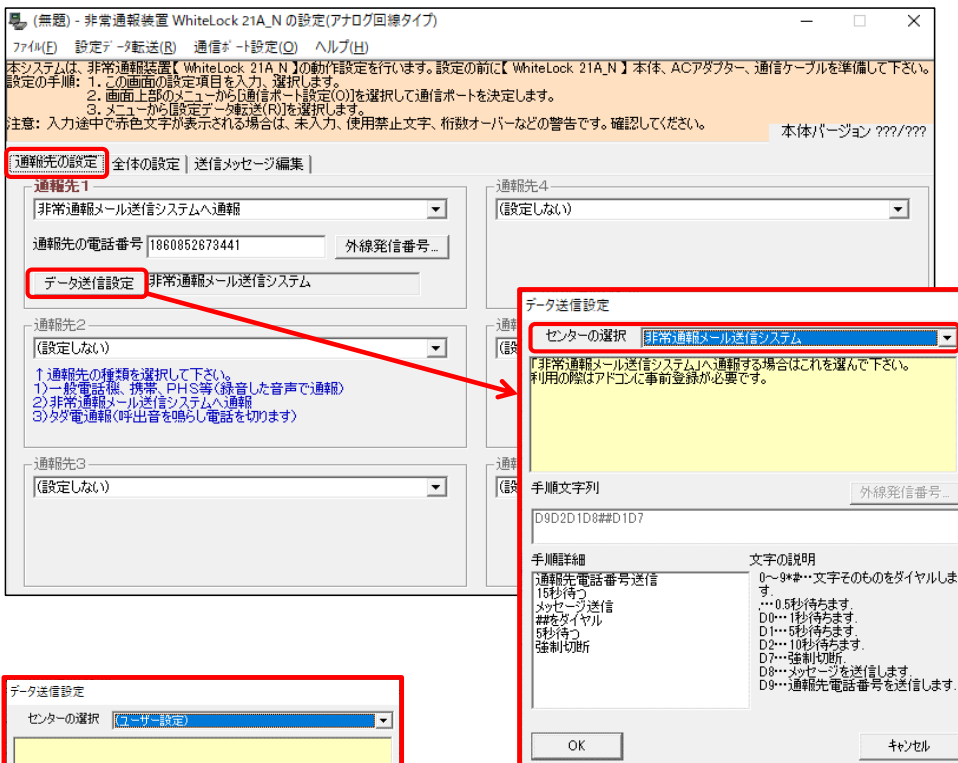
※WL21ANでのみご使用が可能です。

下記に示した内容以外の箇所は任意に設定してください。

「通報先の設定」の画面

- ・本システムへの通報先の設定は、通報先1に設定されることを推奨します。
- ・通報先は「非常通報メール送信システムへ通報」を選択します。
- ・「通報先の電話番号」に「1860852673441」と入力します。
- ・「データ送信設定」のボタンをクリックし「データ送信設定」画面を表示させます。
- ・「センターの選択」は「非常通報メール送信システム」を選択します。
- ・通報先2～6は、任意に設定してください。

※通報先2以降に音声通報を設定されておくと、メール送信システム異常時などに安心です。



※ISDNやIP電話（ひかり電話）などは、ルーターによって正常に動作しない場合があります。その場合「データ送信設定」画面で「センターの選択」は「ユーザー設定」を選択し手順文字列に[D9D2D2D8##D7]と入力します。（NTTひかり電話で正常に動作した事例があります。）

【注意】2021年1月以降に正常動作しなくなった場合は、手順文字列の内容を変更する必要があります。

「全体の設定」の画面

・「通報を終了する条件」では「全ての通報先に通報できたら終了」を選択します。

・「解除呼び出しの方法」では、3種類のうちのどれか1つを選択します。

※通報先1(メール送信システム)以外の通報先に『音声通報』又は『タダ電通報』を設定している場合は、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択する事は出来ません。

本システムは、非常通報装置【WhiteLock 21A_N】の動作設定を行います。設定の前に【WhiteLock 21A_N】本体、ACアダプター、通信ケーブルを準備して下さい。
設定の手順: 1. この画面の設定項目を入力、選択します。
2. 画面上部のメニューから「通信ポート設定(O)」を選択して通信ポートを決定します。
3. メニューから「設定データ転送(R)」を選択します。
注意: 入力途中で赤色文字が表示される場合は、未入力、使用禁止文字、桁数オーバーなどの警告です。確認してください。

通報先の設定 | 全体の設定 | 送信メッセージ編集 |

通報を終了する条件

- ☒ 全ての通報先に通報できたら終了
- ☐ 通報先の何所か1か所に通報できたら終了

☐ 停電や復電時に通報する

解除呼出の方法

- ☐ 全ての入力信号が解除になると解除呼出を行います
- ☒ 各入力信号が解除する度に解除呼出を行います
- ☐ 解除呼出を行わない

入力信号の接点仕様

- ☐ 入力信号1
- ☐ 入力信号2
- ☐ 入力信号3
- ☐ 入力信号4
- ☐ 入力信号5
- ☐ 入力信号6
- ☐ 入力信号7
- ☐ 入力信号8

テレコン

パスワード: 0000

出力信号をONにする為の
コマンドを数字4桁で設
定します

出力1 ON: 0001

出力2 ON: 0002

出力3 ON: 0003

出力4 ON: 0004

出力信号をOFFにする為の
コマンドを数字4桁で設
定します

出力1 OFF: 0005

出力2 OFF: 0006

出力3 OFF: 0007

出力4 OFF: 0008

☐ 電源ON時に60秒間入力信号を無視する

「送信メッセージ編集」の画面

・識別コードへは、弊社から指定するコードを入力してください。(半角大文字)

・「入力信号1」から「復電」へは、下図と同じ内容を入力してください。(半角大文字)

※「入力信号1」から「復電」に下図とは異なる内容を入力しますと、正常に動作しません。また、設定内容によっては多額の通話料金が発生する恐れがありますので、ご注意下さい。

本システムは、非常通報装置【WhiteLock 21A_N】の動作設定を行います。設定の前に【WhiteLock 21A_N】本体、ACアダプター、通信ケーブルを準備して下さい。
設定の手順: 1. この画面の設定項目を入力、選択します。
2. 画面上部のメニューから「通信ポート設定(O)」を選択して通信ポートを決定します。
3. メニューから「設定データ転送(R)」を選択します。
注意: 入力途中で赤色文字が表示される場合は、未入力、使用禁止文字、桁数オーバーなどの警告です。確認してください。

通報先の設定 | 全体の設定 | 送信メッセージ編集 |

識別コード	入力信号1	入力信号2	入力信号3	入力信号4	入力信号5	入力信号6	入力信号7	入力信号8	全解除	停電	復電
弊社から指定するコードを入力してください	IN1	IN2	IN3	IN4	IN5	IN6	IN7	IN8	KAIJYO	TEIDEN	FUKUDEN

※「全体の設定」画面で、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合、メッセージ内容の後ろへ、自動的に『ON』『OFF』が付きません。下図のように『IN1 ON』と入力して下さい。(半角大文字)

※入力信号をb接点に設定し、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合は『IN1 OFF』と入力して下さい。(半角大文字)

識別コード: 弊社から指定するコードを入力してください

入力信号1: IN1 ON

入力信号2: IN2 ON

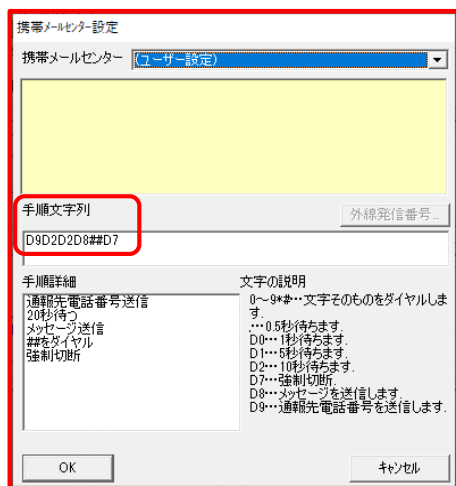
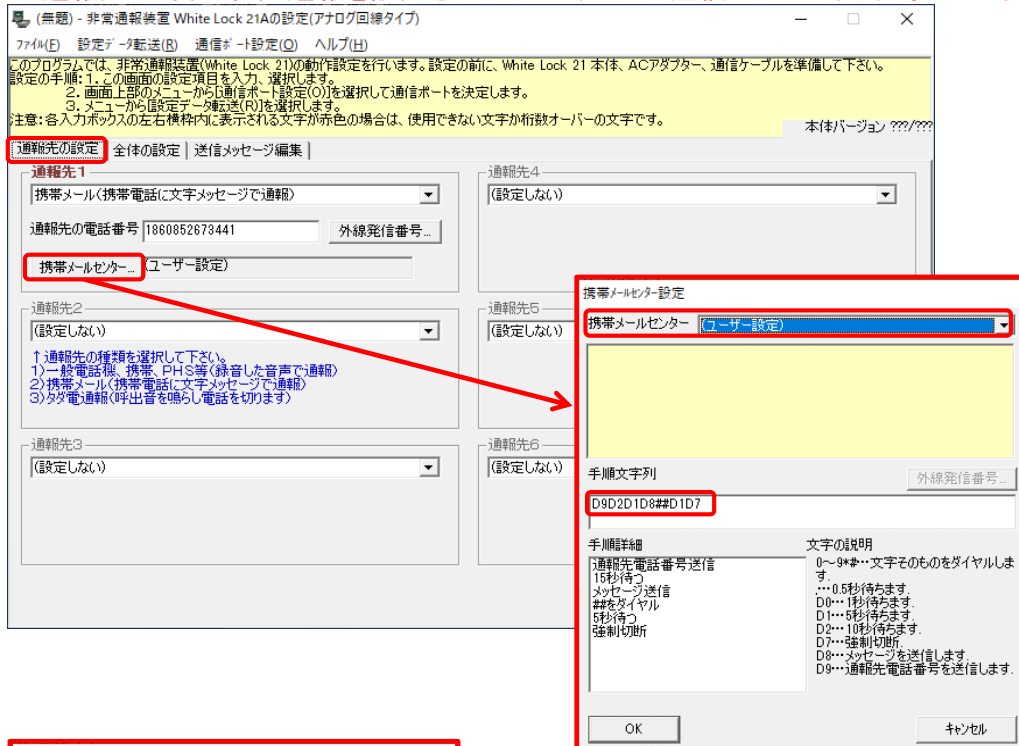
【WL21設定ソフトVer1.4.6の場合】

※WL21A・WL21A_RNでご利用が可能です。WL21ANでのご使用は出来ません。
下記に示した内容以外の箇所は任意に設定してください。

「通報先の設定」の画面

- ・本システムへの通報先の設定は、通報先1に設定されることを推奨します。
- ・通報先は「携帯メール(携帯電話に文字メッセージで通報)」を選択します。
- ・「通報先の電話番号」に「**1860852673441**」と入力します。
- ・「携帯メールセンター」のボタンをクリックし「携帯メールセンター設定」画面を表示させます。「携帯メールセンター」は「ユーザー設定」を選択し、手順文字列に[**D9D2D1D8##D1D7**]と入力します。
- ・通報先2～6は、任意に設定してください。

※通報先2以降に音声通報を設定されておくと、メール送信システム異常時に安心です。



※ISDNやIP電話(ひかり電話)などは、ルーターによって正常に動作しない場合があります。その場合「携帯メールセンター設定」画面の手順文字列に[**D9D2D2D8##D7**]と入力します。

(NTTひかり電話で正常に動作した事例があります。)

【注意】2021年1月以降に正常動作しなくなった場合は、手順文字列の内容を変更する必要があります。

「全体の設定」の画面

- ・「通報を終了する条件」では「全ての通報先に通報できたら終了」を選択します。
- ・「解除呼び出しの方法」では、3種類のうちのどれか1つを選択します。

※通報先1(メール送信システム)以外の通報先に『音声通報』又は『タダ電通報』を設定している場合は、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択する事は出来ません。

(無題) - 非常通報装置 White Lock 21Aの設定(アナログ回線タイプ)

ファイル(E) 設定データ転送(R) 通信ポート設定(O) ヘルプ(H)

このプログラムでは、非常通報装置(White Lock 21)の動作設定を行います。設定の前に、White Lock 21 本体、ACアダプター、通信ケーブルを準備して下さい。
設定の手順: 1. この画面の設定項目を入力、選択します。
2. 画面上部のメニューから通信ポート設定(O)を選択して通信ポートを決定します。
3. メニューから設定データ転送(R)を選択します。
注意: 各入力ボックスの左右横枠内に表示される文字が赤色の場合は、使用できない文字が桁数オーバーの文字です。

本体バージョン ???/???

通報先の設定 **全体の設定** 送信メッセージ編集 |

通報を終了する条件

- ☒ 全ての通報先に通報できたら終了
- ☐ 通報先の何所か1箇所1通報できたら終了

☐ 停電や復電時に通報する

解除呼出の方法

- ☐ 全ての入力信号が解除になると解除呼出を行います
- ☒ 各入力信号が解除する度に解除呼出を行います
- ☐ 解除呼出を行わない

入力信号の接点仕様

- ☐ 入力信号1
- ☐ 入力信号2
- ☐ 入力信号3
- ☐ 入力信号4
- ☐ 入力信号5
- ☐ 入力信号6
- ☐ 入力信号7
- ☐ 入力信号8

チャックを入れると外部入力がOFFのときに入力ありと判断します

☐ **電源ON時に60秒間入力信号を無視する(Ver1.05以上)**

「テレコン」

パスワード: 0000 入力信号の確認とテレコンコマンドの
のみのパスワードを数字4桁で設定します

出力信号をONにする為の
コマンドを数字4桁で設定
します

出力1 ON: 0001 出力1 OFF: 0005

出力2 ON: 0002 出力2 OFF: 0006

出力3 ON: 0003 出力3 OFF: 0007

出力4 ON: 0004 出力4 OFF: 0008

出力信号をOFFにする為の
コマンドを数字4桁で設定
します

「送信メッセージ編集」の画面

- ・識別コードへは、弊社から指定するコードを入力してください。(半角大文字)
・「入力信号1」から「復電」へは、下図と同じ内容を入力してください。(半角大文字)

※「入力信号1」から「復電」に下図とは異なる内容を入力しますと、正常に動作しません。また、設定内容によっては多額の通話料金が発生する恐れがありますので、ご注意ください。

- ・「文字の種類」は「ショートメール(半角全角50文字)」を選択します。

このプログラムでは、非常通報装置(White Lock 21A)の動作設定を行います。設定の前に、White Lock 21 本体、ACアダプター、通信ケーブルを準備して下さい。
 設定の手順: 1. この画面の設定項目を入力、選択します。
 2. 画面上部のメニューから「通信ポート設定(O)」を選択して通信ポートを決定します。
 3. メニューから「設定データ転送(R)」を選択します。
 注意: 各入力ボックスの左右横枠内に表示される文字が赤色の場合は、使用できない文字が桁数オーバーの文字です。

通信先の設定 | 全体の設定 | **送信メッセージ編集**

識別コード	弊社から指定するコードを入力してください	テスト文字列の設定	文字数
入力信号1	IN1		3
入力信号2	IN2		3
入力信号3	IN3		3
入力信号4	IN4		3
入力信号5	IN5		3
入力信号6	IN6		3
入力信号7	IN7		3
入力信号8	IN8		3
全解除	KAIJYO		6
停電	TEIDEN		6
復電	FUKUDEN		7

表示
 文字の種類: ショートメール(半角全角50文字)

ショートメールで送信できる文字数は半角全角にかかわらず50文字です。半角文字では大文字の英字、カタカナ、数字、一部の記号が使えます。小さいカタカナ「アイエウオエ」は使用できません。使用できない文字を入力すると使用できる文字に実換されます。

※「全体の設定」画面で、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合、メッセージ内容の後ろへ、自動的に『ON』『OFF』が付きません。下図のように『IN1 ON』と入力して下さい。（半角大文字）

※入力信号をb接点に設定し、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合は『IN1 OFF』と入力して下さい。(半角大文字)

識別コード	弊社から指定するコードを入力してください
入力信号1	IN1 ON
入力信号2	IN2 ON

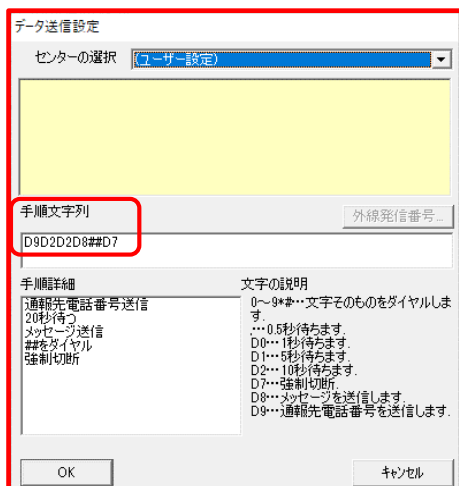
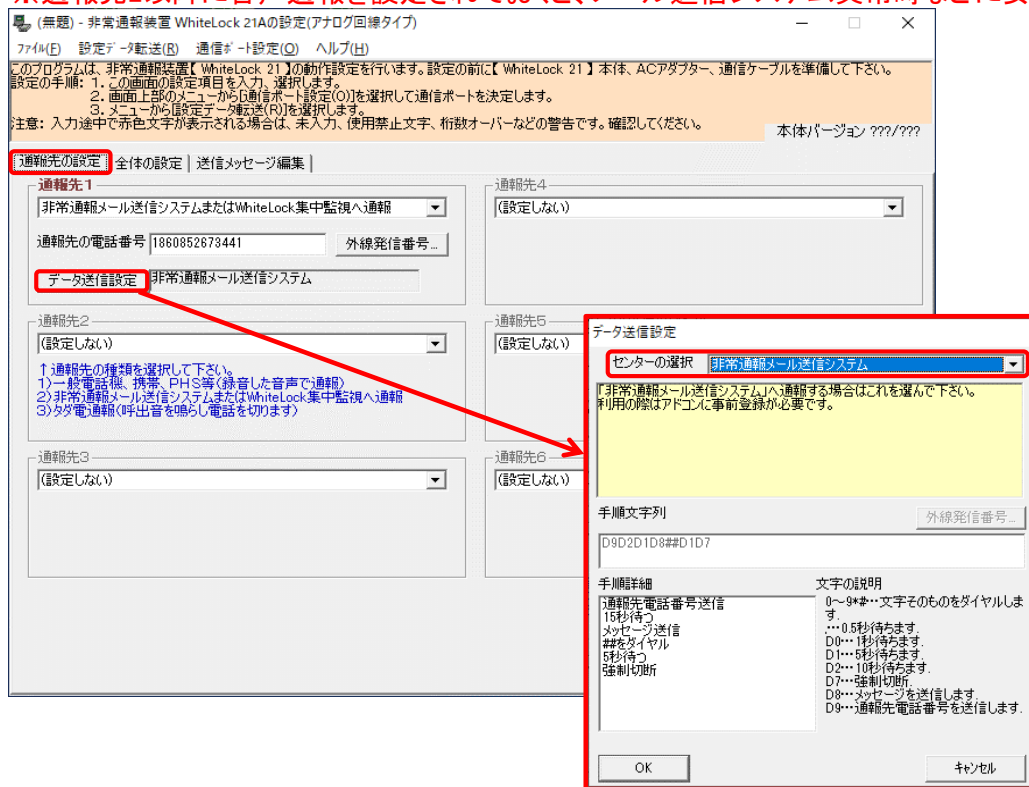
【WL21設定ソフトVer2.0.0の場合】

※WL21A・WL21A.RNでご利用が可能です。WL21ANでのご使用は出来ません。
下記に示した内容以外の箇所は任意に設定してください。

「通報先の設定」の画面

- ・本システムへの通報先の設定は、通報先1に設定されることを推奨します。
- ・通報先は「非常通報メール送信システムまたはWhiteLock集中監視へ通報」を選択します。
- ・「通報先の電話番号」に「1860852673441」と入力します。
- ・「データ送信設定」のボタンをクリックし、「データ送信設定」画面を表示させます。「センターの選択」は「非常通報メール送信システム」を選択します。
- ・通報先2～6は、任意に設定してください。

※通報先2以降に音声通報を設定されておくと、メール送信システム異常時などに安心です。



※ISDNやIP電話（ひかり電話）などは、ルーターによって正常に動作しない場合があります。その場合「データ送信設定」画面で「センターの選択」は「ユーザー設定」を選択し手順文字列に[D9D2D2D8##D7]と入力します。（NTTひかり電話で正常に動作した事例があります。）

【注意】2021年1月以降に正常動作しなくなった場合は、手順文字列の内容を変更する必要があります。

「全体の設定」の画面

・「通報を終了する条件」では「全ての通報先に通報できたら終了」を選択します。

・「解除呼び出しの方法」では、3種類のうちのどれか1つを選択します。

※通報先1(メール送信システム)以外の通報先に『音声通報』又は『タダ電通報』を設定している場合は、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択する事は出来ません。

このプログラムは、非常通報装置【WhiteLock 21】の動作設定を行います。設定の前に【WhiteLock 21】本体、ACアダプター、通信ケーブルを準備して下さい。
設定の手順: 1. この画面の設定項目を入力、選択します。
2. 画面上部のメニューから[通信ポート設定(O)]を選択して通信ポートを決定します。
3. メニューから[設定データ転送(R)]を選択します。
注意: 入力途中で赤色文字が表示される場合は、未入力、使用禁止文字、桁数オーバーなどの警告です。確認してください。

本体バージョン ???/???

通報先の設定 | 全体の設定 | 送信メッセージ編集

通報を終了する条件

- ☒ 全ての通報先に通報できたら終了
- ☐ 通報先の何所か1ヶ所に通報できたら終了

解除呼出の方法

- ☒ 全ての入力信号が解除になると解除呼出を行います
- ☐ 各入力信号が解除する度に解除呼出を行います
- ☐ 解除呼出を行わない

入力信号の接続仕様

- ☐ 入力信号1
- ☐ 入力信号2
- ☐ 入力信号3
- ☐ 入力信号4
- ☐ 入力信号5
- ☐ 入力信号6
- ☐ 入力信号7
- ☐ 入力信号8

チェックを入れると外部入力OFFのときに入力ありと判断します

テレコン

パスワード: 0000 入力信号の確認とテレコンコマンドのためのパスワードを数字4桁で設定します

出力1 ON	0001	出力1 OFF	0005
出力2 ON	0002	出力2 OFF	0006
出力3 ON	0003	出力3 OFF	0007
出力4 ON	0004	出力4 OFF	0008

☐ 電源ON時に60秒間入力信号を無視する(Ver1.05以上)

「送信メッセージ編集」の画面

・識別コードへは、弊社から指定するコードを入力してください。(半角大文字)

・「入力信号1」から「復電」へは、下図と同じ内容を入力してください。(半角大文字)

※「入力信号1」から「復電」に下図とは異なる内容を入力しますと、正常に動作しません。また、設定内容によっては多額の通話料金が発生する恐れがありますのでご注意ください。

このプログラムは、非常通報装置【WhiteLock 21】の動作設定を行います。設定の前に【WhiteLock 21】本体、ACアダプター、通信ケーブルを準備して下さい。
設定の手順: 1. この画面の設定項目を入力、選択します。
2. 画面上部のメニューから[通信ポート設定(O)]を選択して通信ポートを決定します。
3. メニューから[設定データ転送(R)]を選択します。
注意: 入力途中で赤色文字が表示される場合は、未入力、使用禁止文字、桁数オーバーなどの警告です。確認してください。

本体バージョン ???/???

通報先の設定 | 全体の設定 | 送信メッセージ編集

識別コード	文字数
入力信号1	3
入力信号2	3
入力信号3	3
入力信号4	3
入力信号5	3
入力信号6	3
入力信号7	3
入力信号8	3
全解除	6
停電	6
復電	7

※「全体の設定」画面で、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合、メッセージ内容の後ろへ、自動的に『ON』『OFF』が付きません。下図のように『IN1 ON』と入力して下さい。(半角大文字)

※入力信号をb接点に設定し、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合は『IN1 OFF』と入力して下さい。(半角大文字)

識別コード: 弊社から指定するコードを入力してください

入力信号1: IN1 ON

入力信号2: IN2 ON